

ほ ぞん ぼん
保存版

楽しく学び、くわしく知ろう!

海運と船と港の役割

いま ぼり まち たん けん
今治の街を探検しよう



じ どう よう
児童用テキスト

いま ぼり し ぼん
今治市版



日本最大の「海事都市」今治

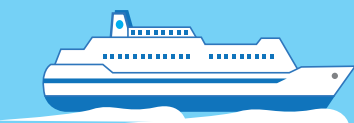
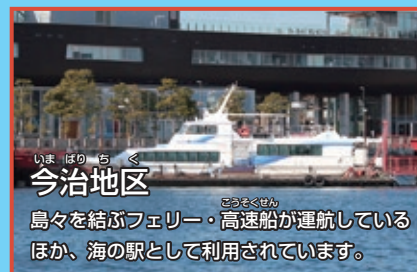
今治市は造船業と海運業などの海に関する仕事をする会社が集まっている「日本最大の海事都市」です。

外航船※1)と内航船※2)の船主が集まっており、特に外航船の船主は「今治オーナー」※3)と呼ばれ、北欧・香港・ギリシャと並んで世界の四大船主の1つに数えられています。

- (※1)日本の港と外国の港との間や、外国の港どうしの間で、船によって貨物を運ぶことを「外航海運」といい、そのための船を「外航船」といいます。
- (※2)日本国内の港どうしの間で、船によって貨物を運ぶことを「内航海運」といい、そのための船を「内航船」といいます。
- (※3)日本の外航船3,663隻の約30%を占める約1,100隻を市内の船主が保有しているといわれています。(2020年実績)



いま ばり ころ 今治港



う ま し ま
馬島

にし せ と り ち ゅ う し ゅ う ち ゅ う
西瀬戸自動車道

いま ばり じ ょ う
今治城

いま ばり し ゃ じ ょ
今治市役所

いま ばり え き
今治駅

いま ばり し
今治市

人々の生活を支える交通手段

今治市と広島県尾道市をつなぐ西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ海道)とフェリーや旅客船、高速船によって、大島、伯方島、大三島などの島々を結んでいます。

なにに コラム

今治には船員になるための学校があるよ!

こくりつ なみかた かいしやう ぎじゆつたん きたいがっこう
国立波方海上技術短期大学校は、航海士や機関士を養成する学校です。卒業すると航海士や機関士になるための資格を取得できます。

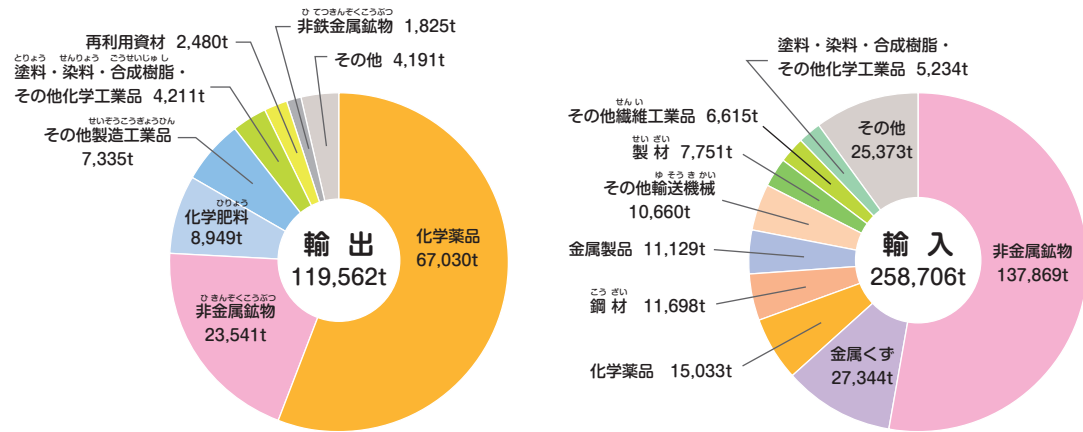




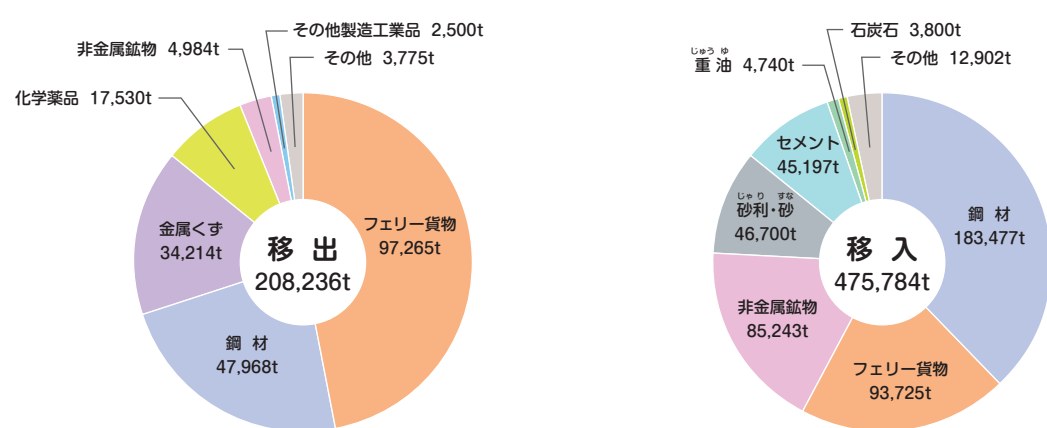
四国で初めての開港場の指定を受けた今治港

今治港は、瀬戸内海のほぼ中央に位置し、1921(大正10)年に重要港湾に指定、1922(大正11)年には外国船の出入りが許可された四国初の港湾に指定されました。1997(平成7)年に開設した富田地区は韓国へ週4便、神戸へ週1便の定期コンテナ航路が就航しているほか、不定期のコンテナ船が入港するなど、四国を代表する貿易拠点となっています。

主な輸出入貨物(国外) 2020年



主な移出入貨物(国内) 2020年



※「移出」とは…国内のほかの港へ、輸送することです。
 ※「移入」とは…国内のほかの港から、輸送することです。

今治港から化学薬品などが外国へ

輸出貨物でもっとも多い貨物は化学薬品です。新居浜市の化学工場において製造されたさまざまな種類の製品は、今治港からコンテナ貨物として外国へ輸出されます。

日本が誇る今治市の造船業

今治市内には14カ所の造船所があります。1年間で約90隻の船を建造し、国内の約20%の建造隻数を占めています。(2020年実績)



高い技術で造船業を支える関連工業

建造する船に必要な工業製品(航海機器、ポンプ、プロペラなど)のほとんどが国内で製造されています。今治市の造船所の周辺には、造船業を支えている機器を製造する会社が数多く集まっています。



大型船に備え付けるクレーンです。500トンの貨物を一度に吊ることができます。

貨物の積みおろしや船内の状態を監視・制御する装置です。



瀬戸内海の島々を舞台に活躍した村上海賊

14世紀中頃に瀬戸内海で活躍した海賊です。私たちがイメージする「海賊」とは異なり、瀬戸内海の水先案内、海上警固、海上輸送など、海の安全や交易・流通を担う重要な役割を果たしました。

村上海賊ミュージアム

〒794-2203 愛媛県今治市宮窪町宮窪1285番地
TEL.0897-74-1065



日本を支える石油・石油ガス備蓄基地

日本はエネルギー資源のほとんどを外国からの輸入に頼っています。もし外国からの輸入が止まったら、国内の産業活動や私たちの生活は大きな影響を受けます。

今治市には、そのような事態に備えるため、石油・石油ガスなどの資源を蓄えておく備蓄基地があります。



菊間国家石油備蓄基地

波方国家石油ガス備蓄基地

- ◆編集委員 (敬称略) 武田 明敏 今治市立近見小学校 校長 越智 泰樹 今治市立鳥生小学校 教頭
矢野 時寛 今治市立日高小学校 主幹教諭 森田 真二 今治市立朝倉小学校 教諭
小田 泰史 今治市教育委員会 学校教育課 指導主事

- ◆後援 国土交通省海事局・港湾局 www.mlit.go.jp/
今治市教育委員会
全国小学校社会科研究協議会

- ◆編集協力 (50首順) 今治市産業部産業政策局産業振興課

- 一般社団法人 日本港運協会 www.jhta.or.jp/
公益社団法人 日本港湾協会 www.phaj.or.jp/
一般社団法人 日本船主協会 www.jsanet.or.jp/
一般社団法人 日本倉庫協会 www.nissokyo.or.jp/
一般社団法人 日本造船工業会 www.sajn.or.jp/
日本内航海運組合総連合会 www.naiko-kaiun.or.jp/

- ◆写真・資料提供 今治市建設部建設政策局港湾漁港課、今治市産業部交流振興局観光課、今治市産業部産業政策局産業振興課、今治造船(株)、来島海峡海上交通センター、国立波方海上技術短期大学校、日本地下石油備蓄(株)、(独法)石油天然ガス・金属鉱物資源機構、BEMAC(株)、真鍋造機(株)、吉野石膏(株)

- ◆編集・発行 公益財団法人 日本海事広報協会 www.kaijipr.or.jp/
〒104-0043 東京都中央区湊2-12-6 TEL.03-3552-5033 FAX.03-3553-6580



- ◆制作 株式会社 ビレイ
〒104-0041 東京都中央区新富2-10-1 上藤商事ビル3F TEL.03-3206-1444